

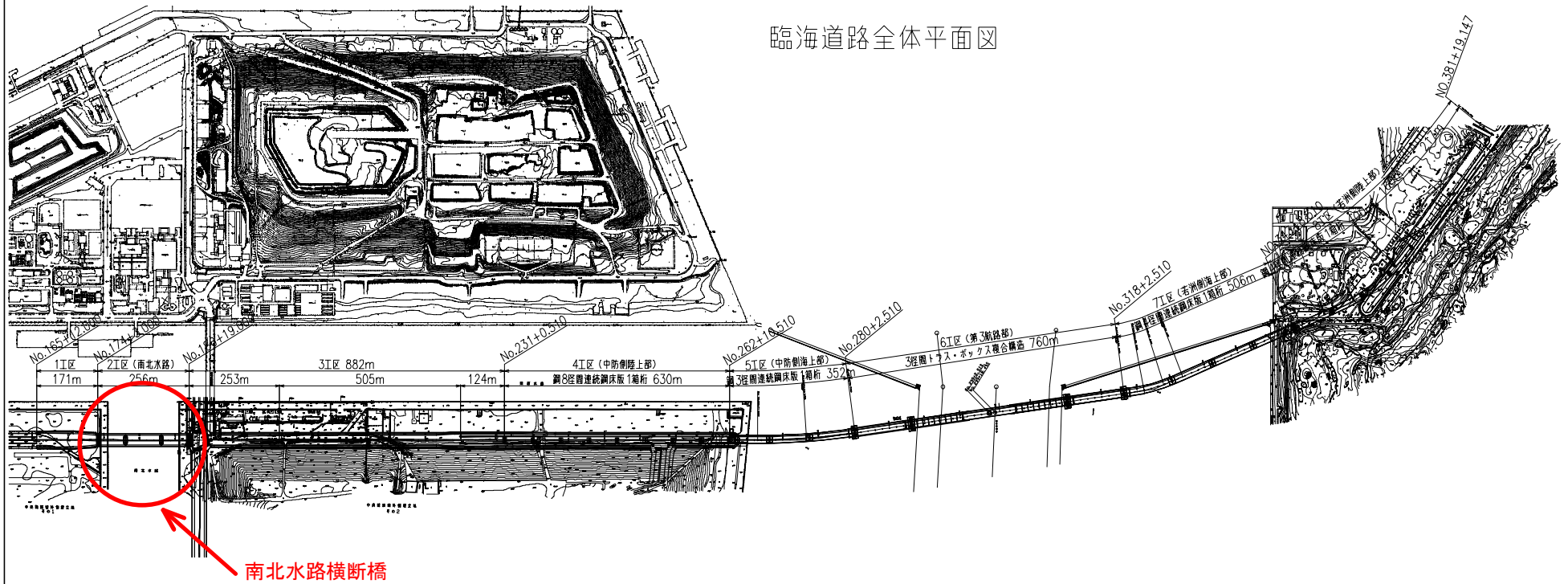
南北水路横断橋現場見学会 事前説明資料

株式会社 横河ブリッジ

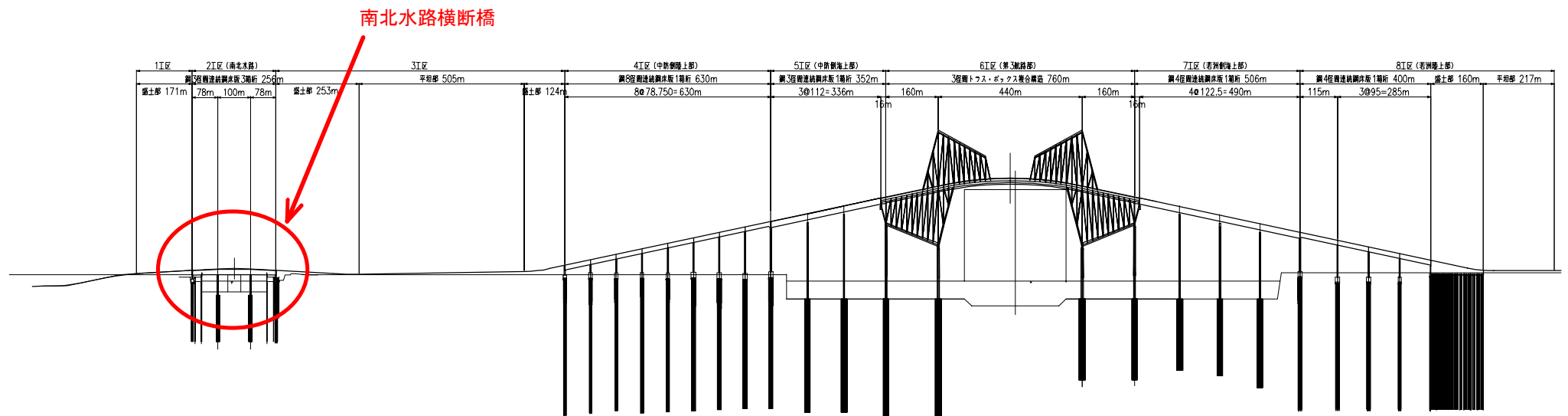
【工事概要】

1. 発注者 : 東京都港湾局 東京港建設事務所
2. 請負者 : 株式会社 横河ブリッジ
3. 設計会社 : セントラルコンサルタント株式会社
4. 施工場所 : 東京都江東区青海二丁目地先中央防波堤外側埋立地
5. 橋梁形式 : 鋼 3 径間連続鋼床版箱けた
6. 製作重量 : 3, 9 8 8 t (BHS 5 0 0 鋼材 1, 1 4 3 t)
7. 工事範囲 : 鋼上部工の製作・輸送・架設
8. 工期 : 自) 平成 1 8 年 6 月 2 2 日 ～ 至) 平成 2 0 年 1 月 1 0 日
9. 製作工場 : 株式会社 横河ブリッジ 大阪工場

臨海道路全体平面図

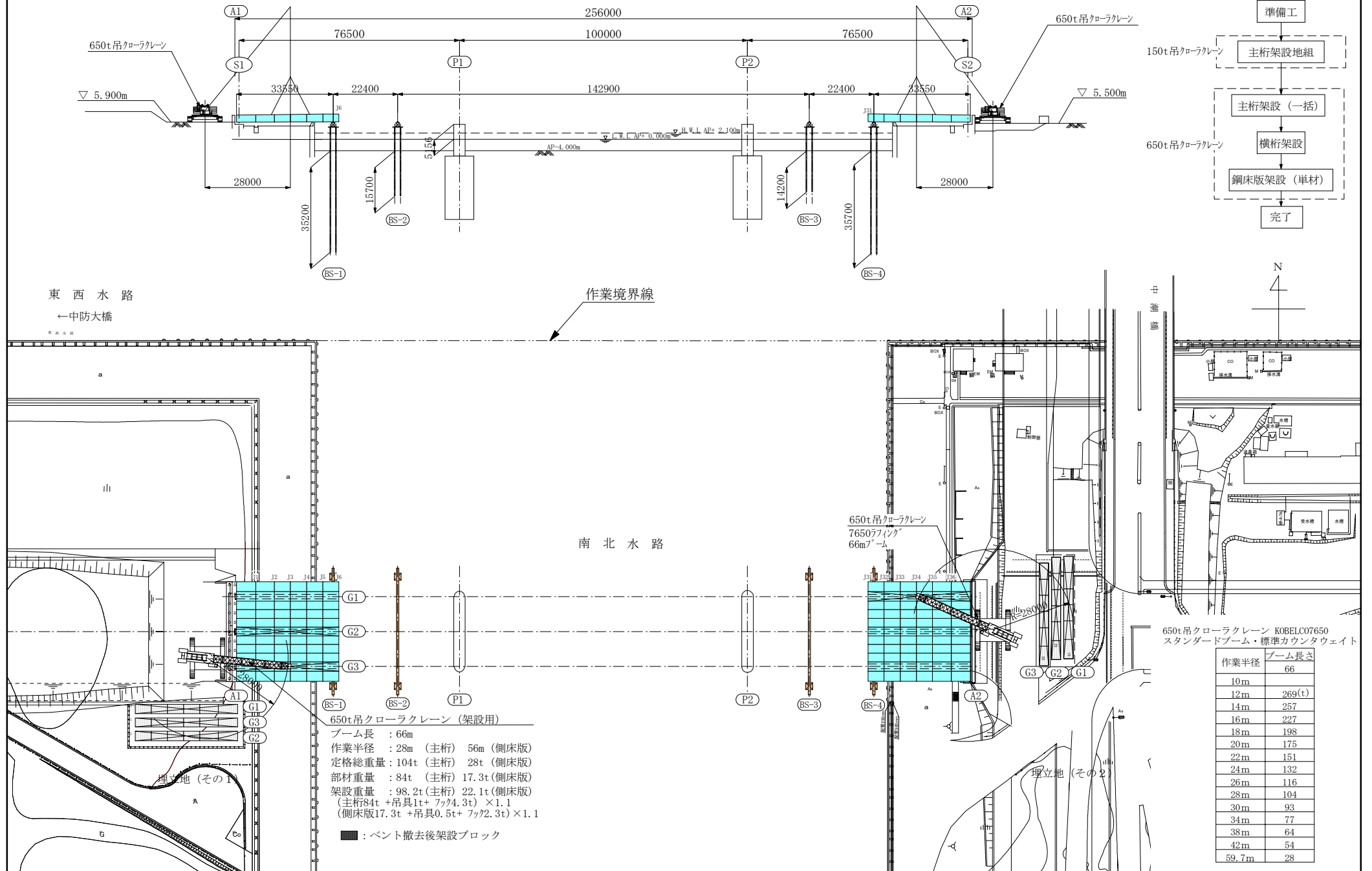


臨海道路全体縦断面図

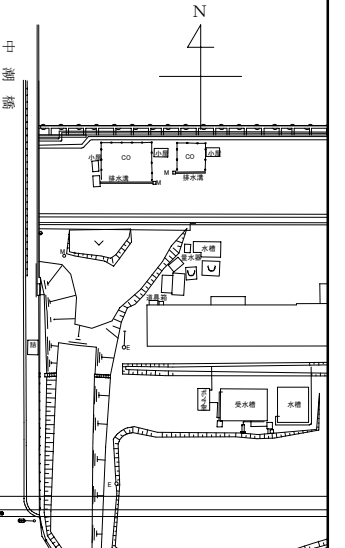
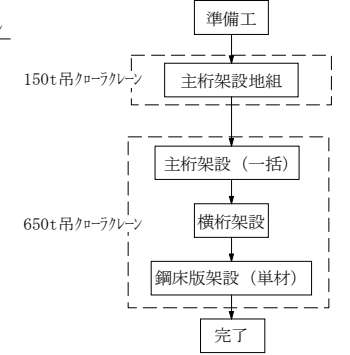




南北水路橋架設要領図 陸上側径間部 S=1/1200

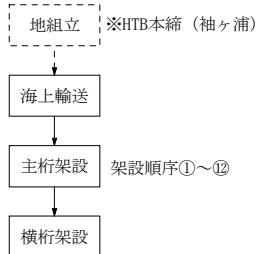


フローチャート



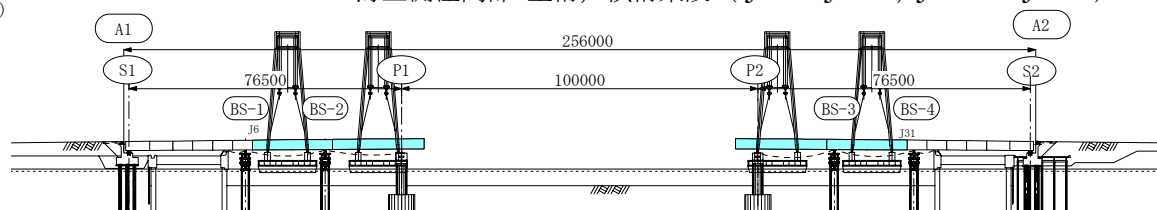
作業半径	ブーム長さ
10m	66
12m	269(t)
14m	257
16m	227
18m	198
20m	175
22m	151
24m	132
26m	116
28m	104
30m	93
34m	77
38m	64
42m	54
59.7m	28

フローチャート



南北水路橋架設要領図 海上側径間部（その１） S=1/1500

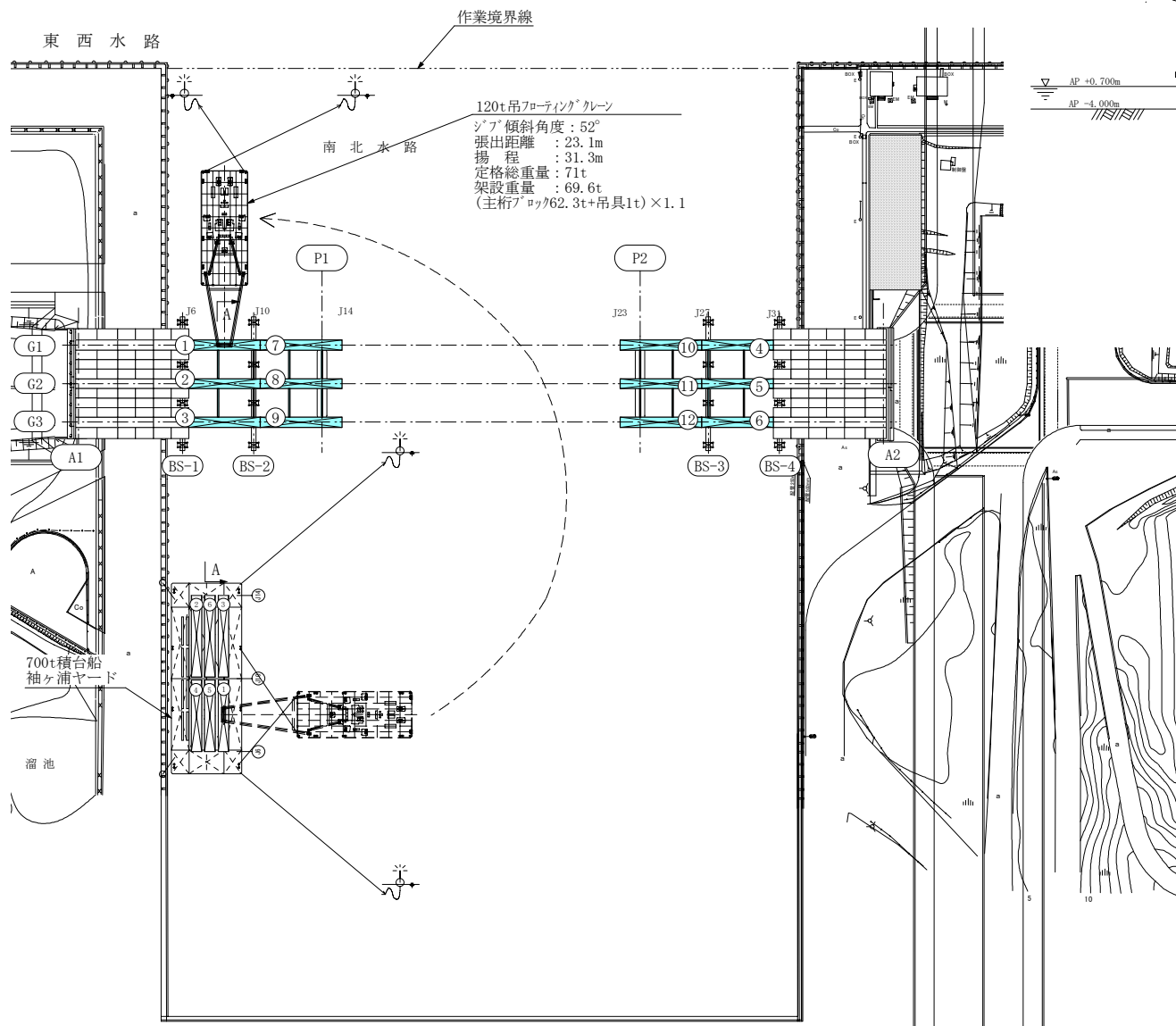
海上側径間部 主桁、横桁架設（J 6～J 14, J 23～J 31）



120t吊フローティングクレーン

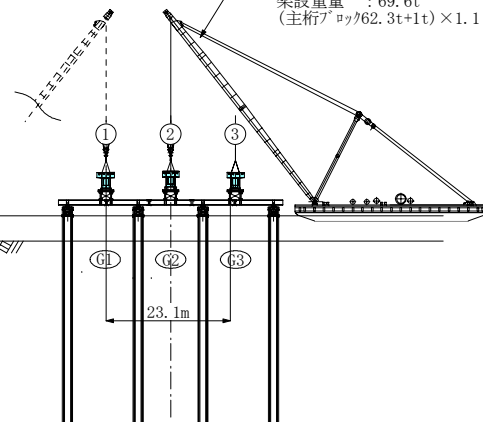
定格総荷重表

ジブ角	吊能力(t)	揚程(m)	張出(m)
50	65	30.38	24.36
51	68	30.87	23.77
52	71	31.34	23.18
53	74	31.80	22.57
54	77	32.25	21.96
55	80	32.69	21.35
56	84	33.12	20.72
57	88	33.54	20.09
58	92	33.95	19.45
59	96	34.35	18.80
60	100	34.73	18.15
61	104	35.11	17.48
62	108	35.47	16.82
63	112	35.82	16.14
64	116	36.16	15.47
65	120	36.48	14.78



A-A
S=1/1000

120t吊フローティングクレーン
ジブ傾斜角度 : 52°
張出距離 : 23.1m
揚程 : 31.3m
定格総重量 : 71t
架設重量 : 69.6t
(主桁ブロッグ62.3t+吊具1t) × 1.1



ブロック重量表(t)

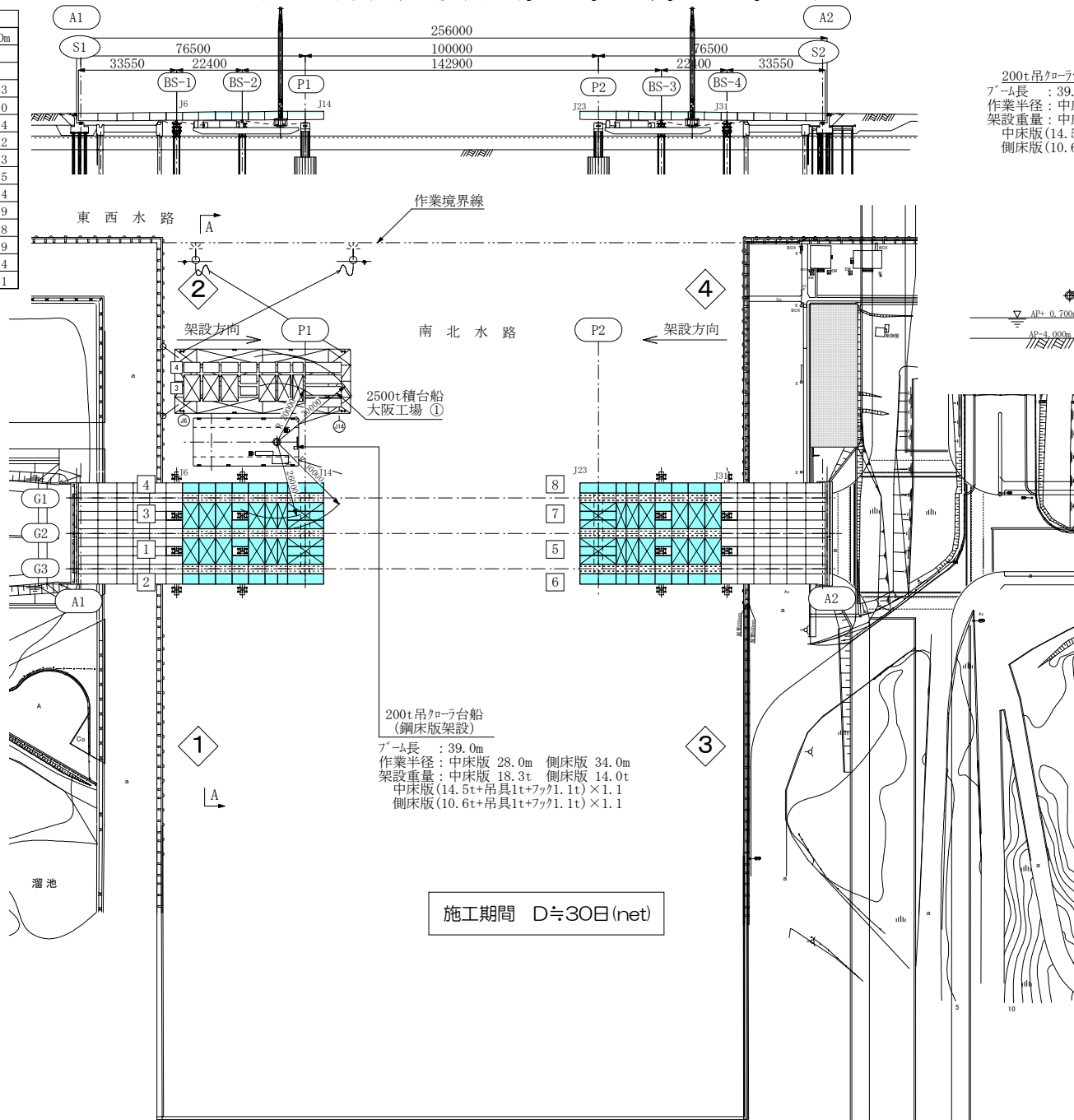
	J6～J10	J27～J31	J10～J14	J23～J27
G 1	62.3	62.3	83.5	83.5
G 2	55.8	55.8	74.5	74.5
G 3	62.3	62.3	83.5	83.5

南北水路橋架設要領図 海上側径間部 (その2) S=1/1500

海上側径間部 鋼床版架設 (J 6 ~ J 14, J 23 ~ J 31)

200t吊クローラ台船
定格総荷重表

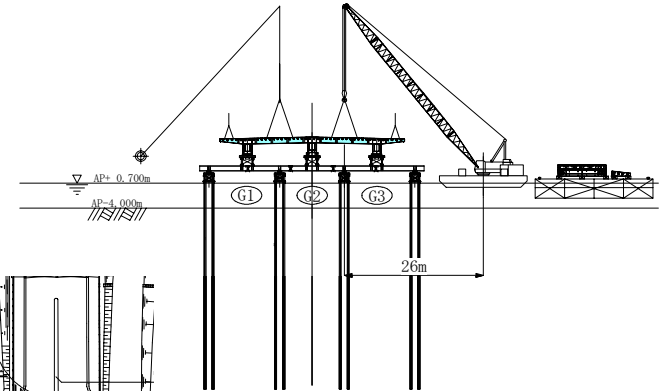
作業半径 (m)	ブーム長		
	30.0m	36.0m	39.0m
9.0	93.6		
10.0	82.8	82.3	
12.0	63.7	63.4	63.3
14.0	51.5	51.1	51.0
16.0	43.0	42.6	42.4
18.0	36.7	36.3	36.2
20.0	31.9	31.5	31.3
22.0	28.2	27.7	27.5
24.0	25.1	24.6	24.4
26.0	22.6	22.1	21.9
28.0		20.0	19.8
30.0		18.2	17.9
32.0		16.6	16.4
34.0			15.1



A - A
S=1/1000

200t吊クローラ台船 (大光2000)

ブーム長 : 39.0m
作業半径 : 中床版 28.0m 側床版 34.0m
架設重量 : 中床版 18.3t 側床版 14.0t
中床版 (14.5t+吊具1t+フック1.1t) × 1.1
側床版 (10.6t+吊具1t+フック1.1t) × 1.1



200t吊クローラ台船
(鋼床版架設)

ブーム長 : 39.0m
作業半径 : 中床版 28.0m 側床版 34.0m
架設重量 : 中床版 18.3t 側床版 14.0t
中床版 (14.5t+吊具1t+フック1.1t) × 1.1
側床版 (10.6t+吊具1t+フック1.1t) × 1.1

施工期間 D≒30日 (net)

南北水路橋架設要領図 S=1/1500 中央径間部 吊上げ架設時

A - A
S=1/1000

吊上げ装置

吊上げ

▽ + 0.700m

AP=+4.000m

東西水路

注) 本図は、日常的な干潮時を想定し
AP+0.700の海水面を基準に示す。

警戒船

作業境界線

吊上げ装置

曳船

移動

施工期間 D≒3日(net)

中央防波堤外側埋立地その2

袖ヶ浦ヤード位置図

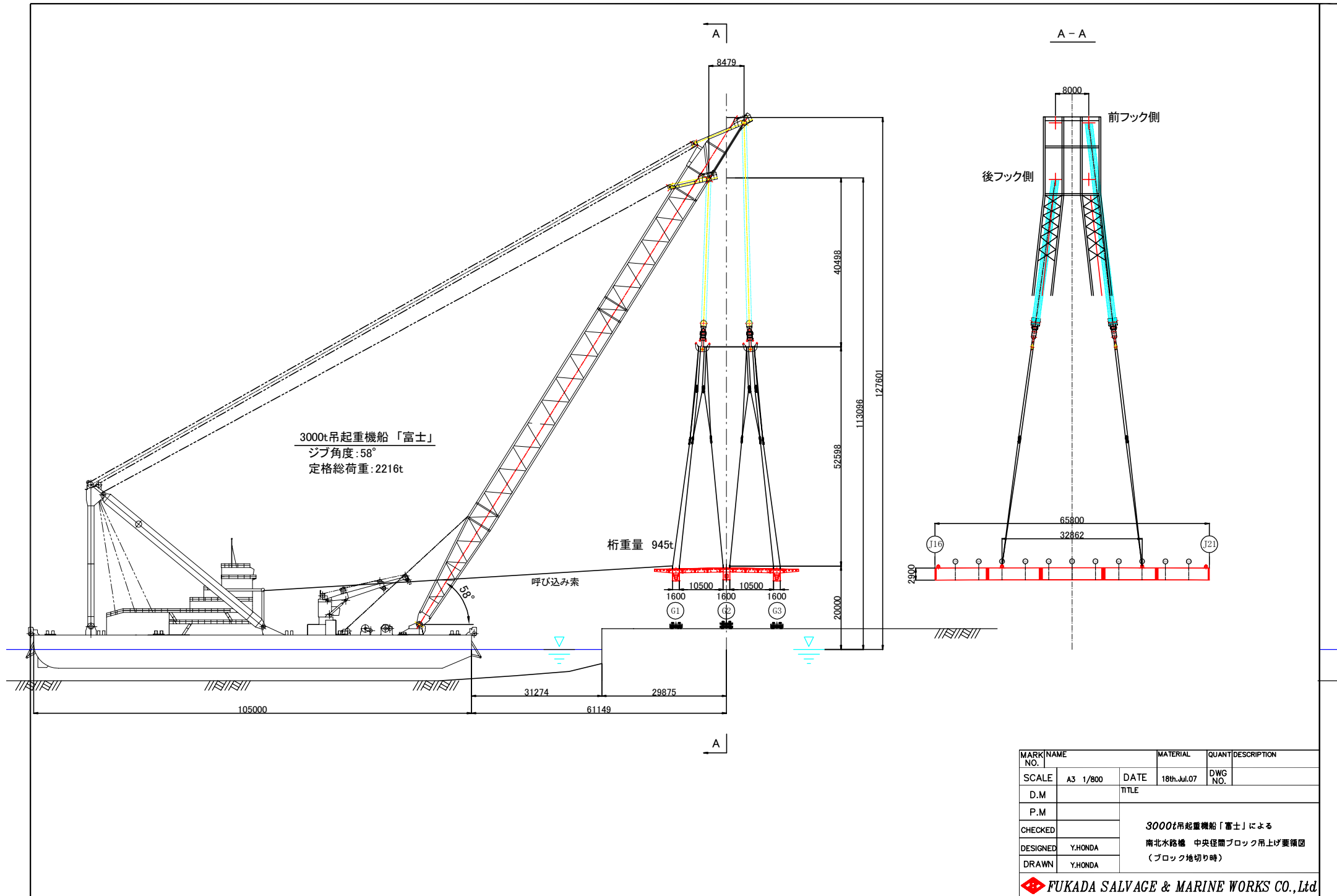


- 左上：東京湾の衛星写真
- 左下：袖ヶ浦ヤード
- 上：袖ヶ浦ヤードの位置図











側面より

吊り上げ前



ジャッキングホイスト

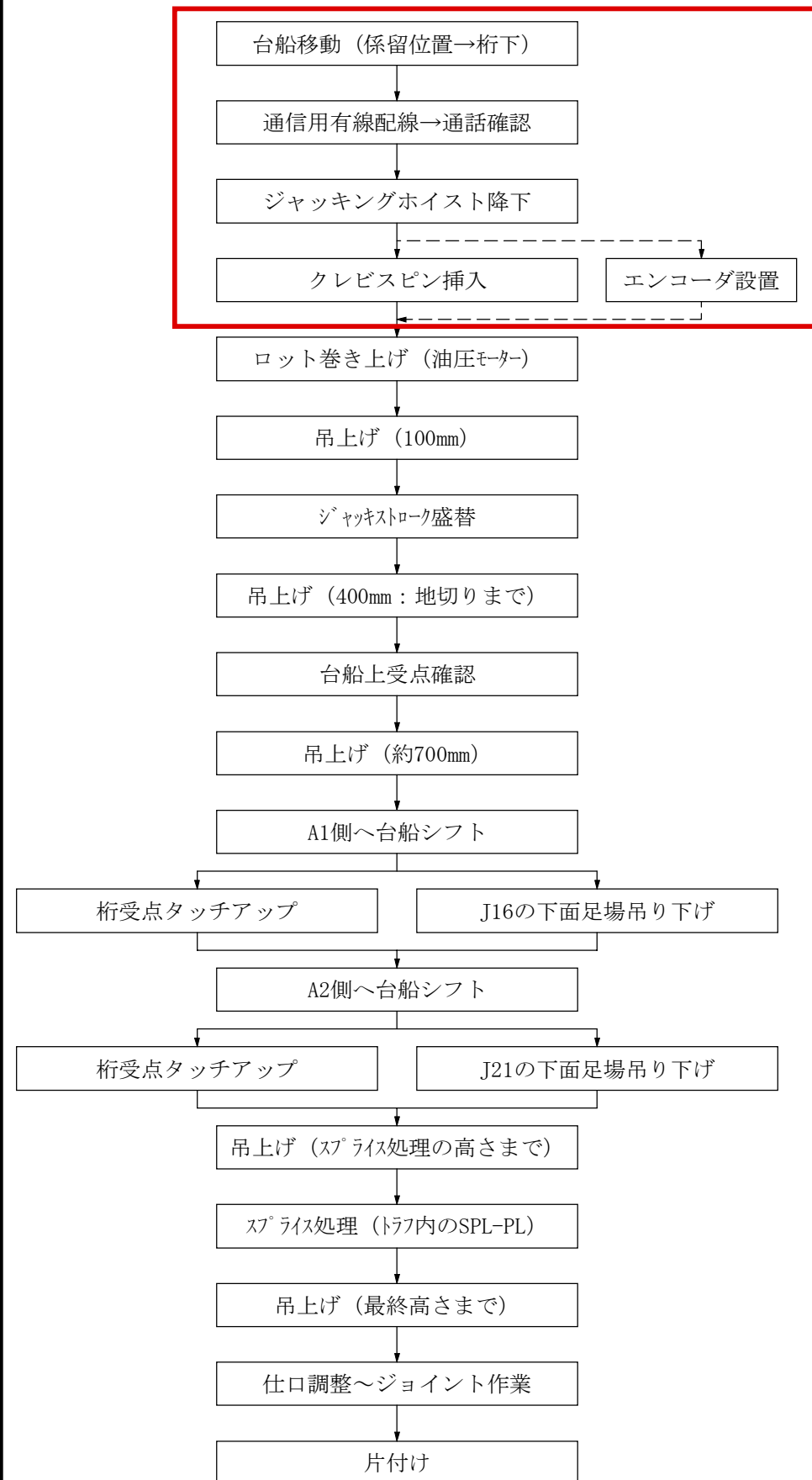


ジャッキングホイスト

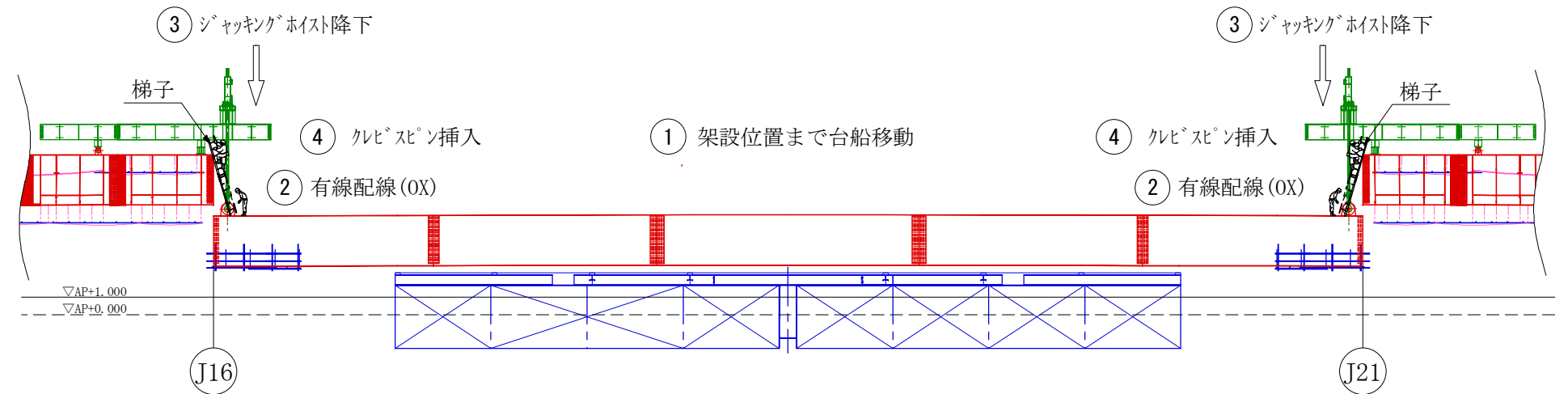


中央径間吊上げ架設 ステップ図（その1） S=1/100

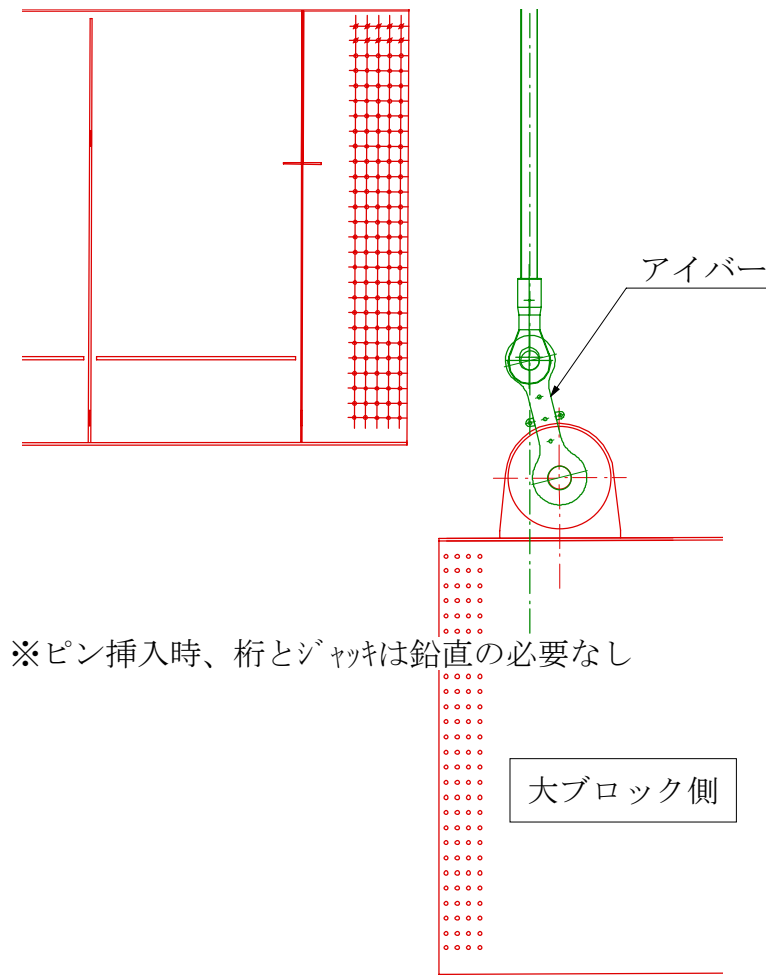
作業フローチャート



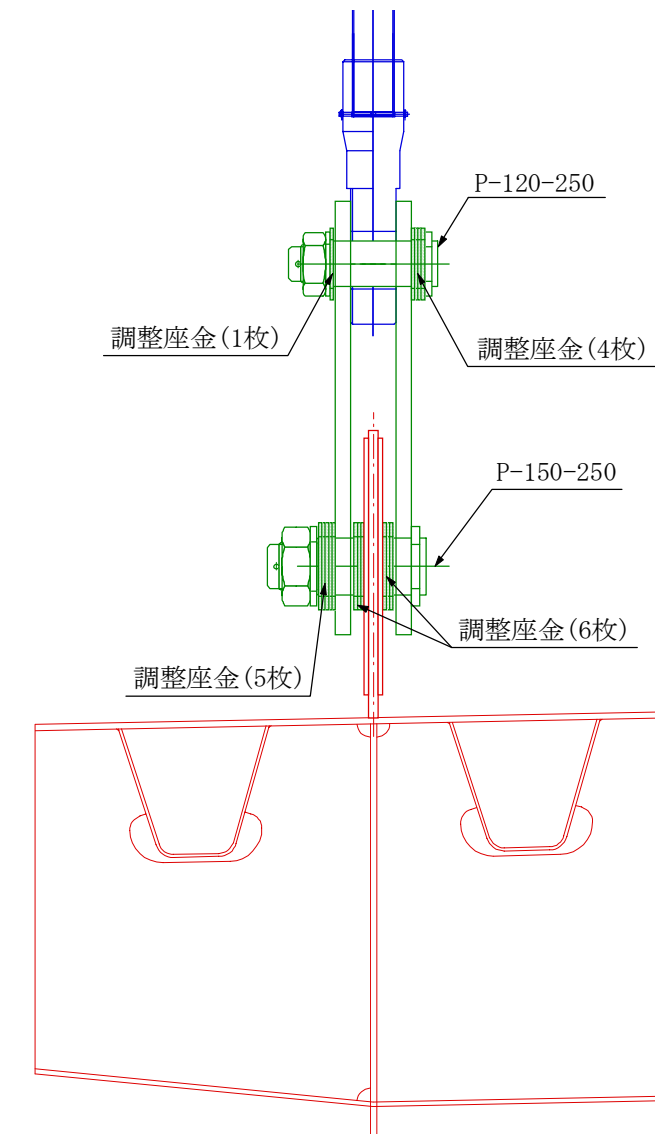
吊上げ架設 ステップ図



ピン挿入時 桁位置図

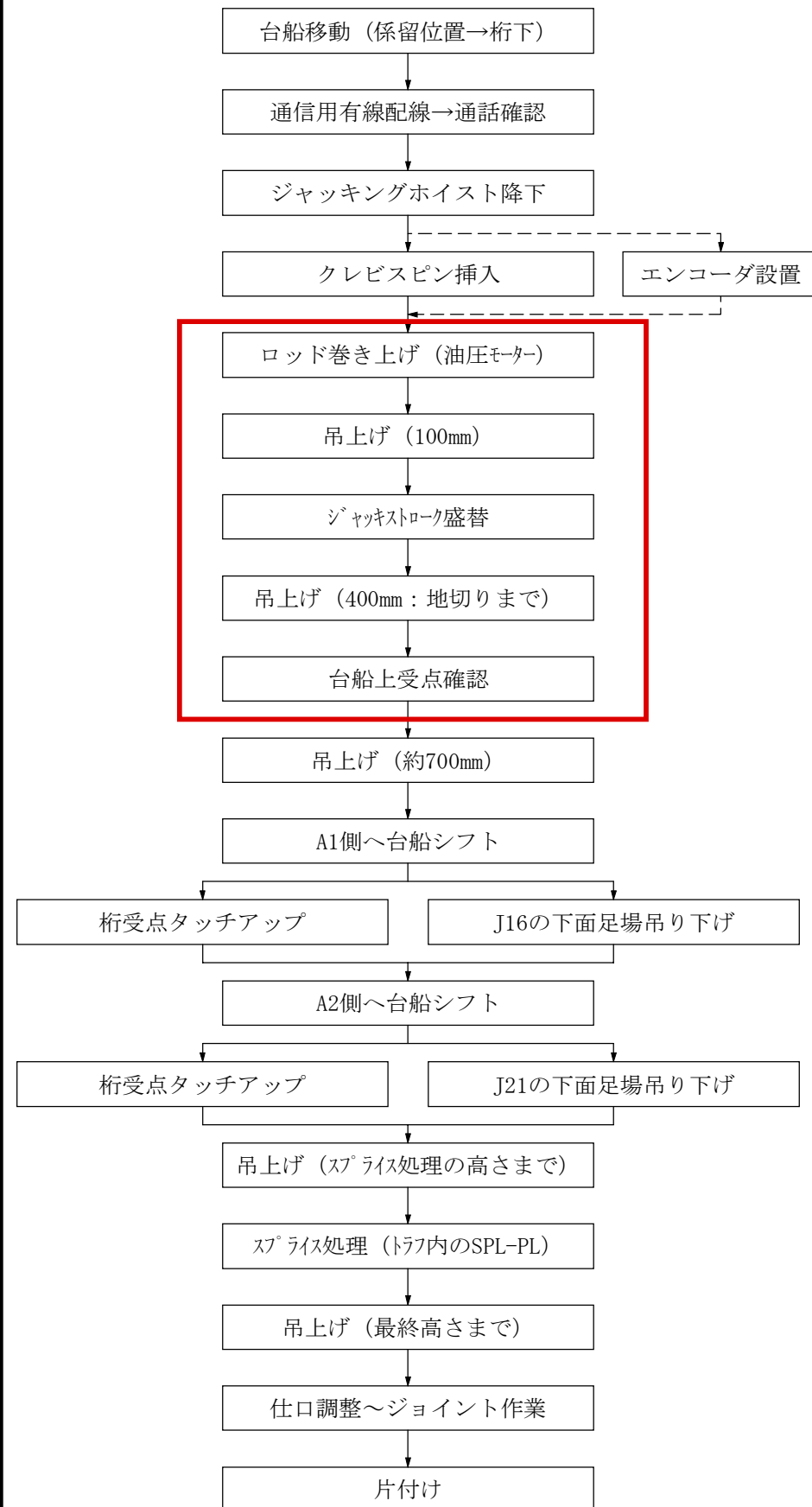


ピン詳細図

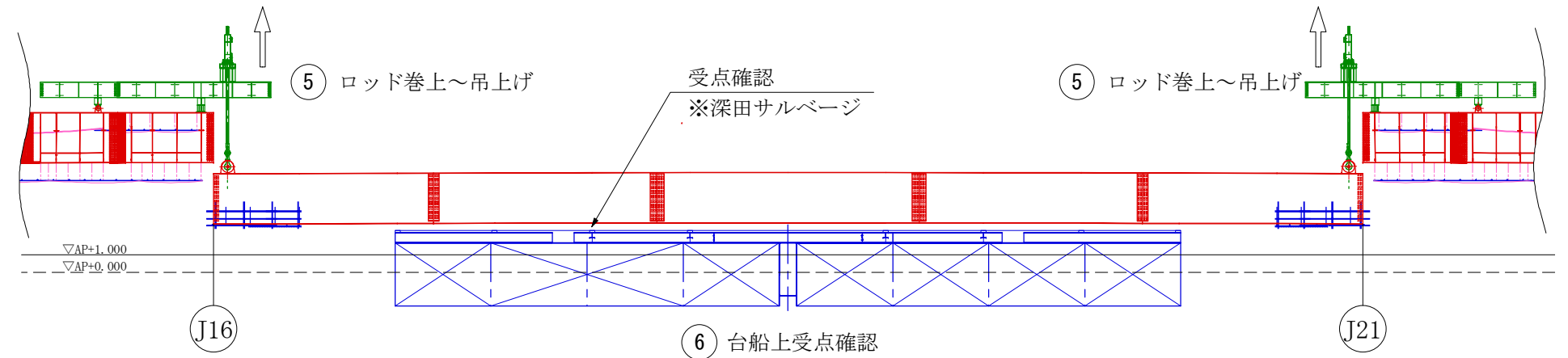


中央径間吊上げ架設 ステップ図 (その2) S=1/100

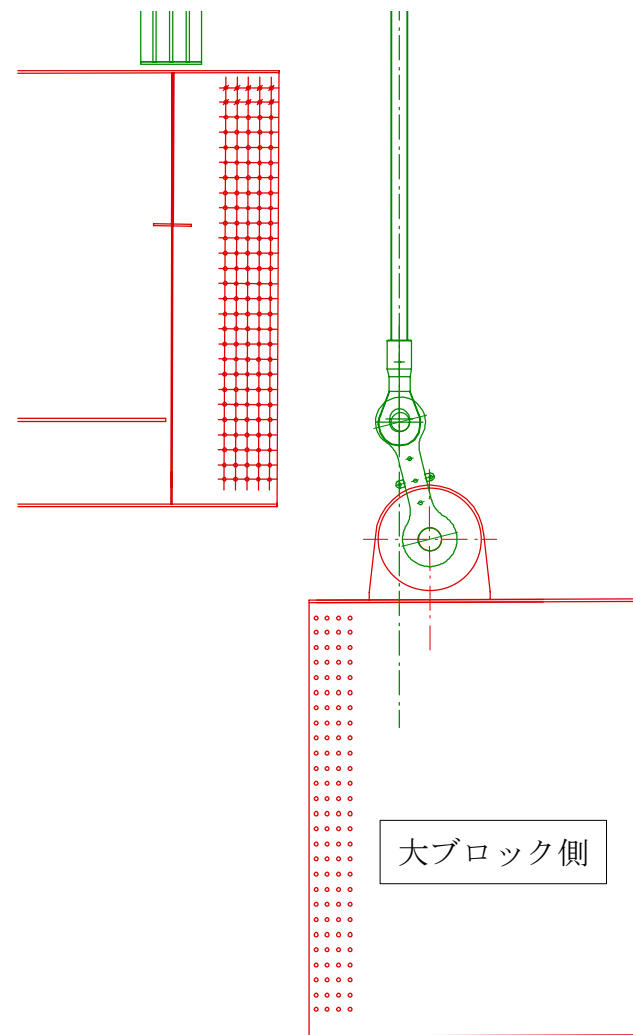
作業フローチャート



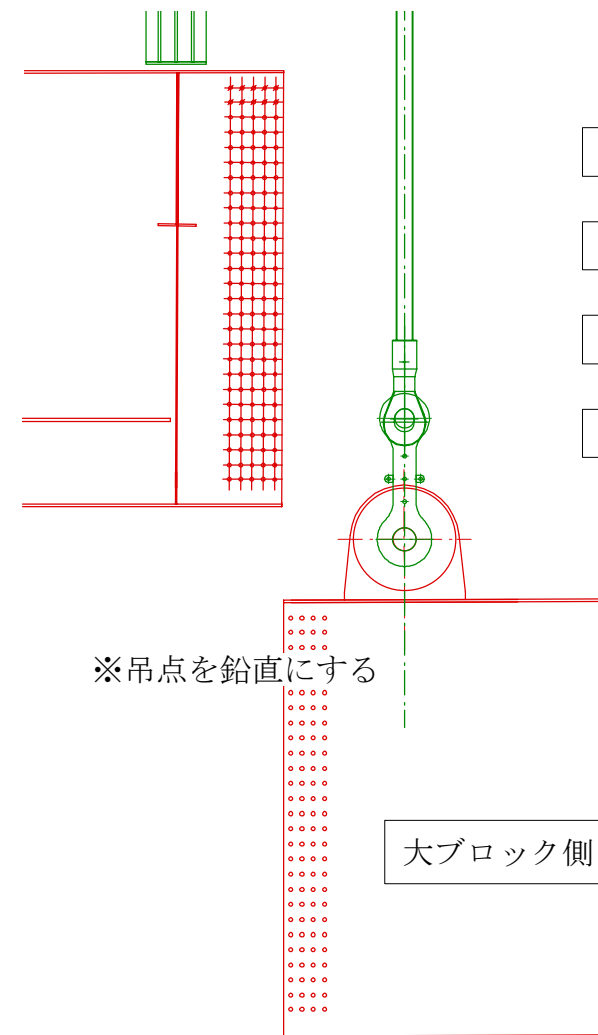
吊上げ架設 ステップ図



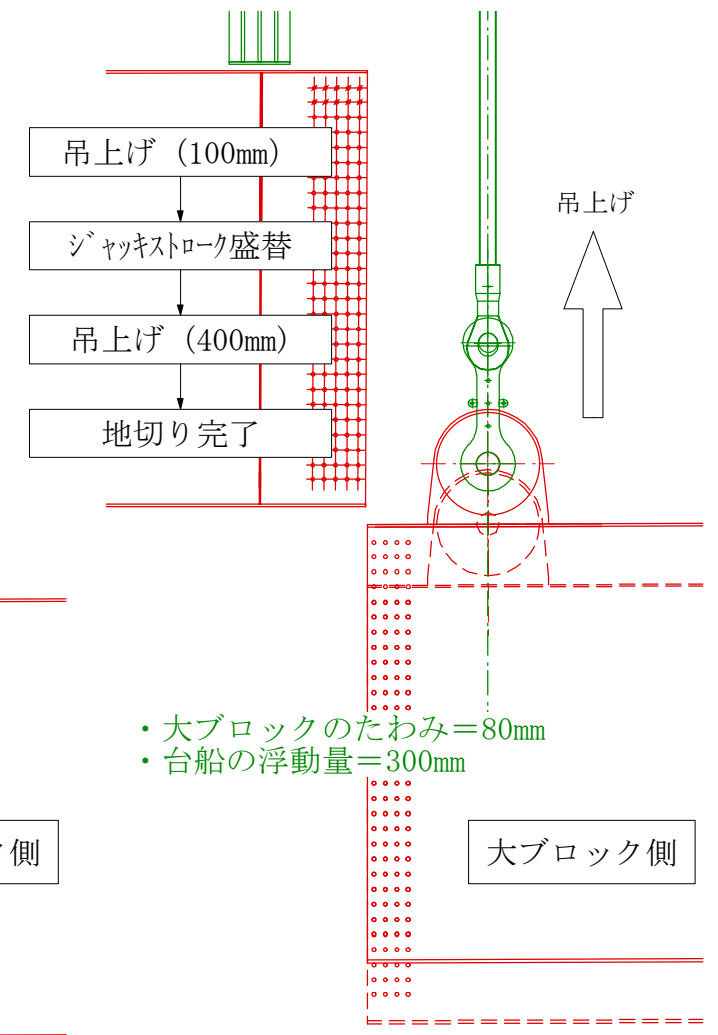
ピン挿入完了



ロッド巻上完了

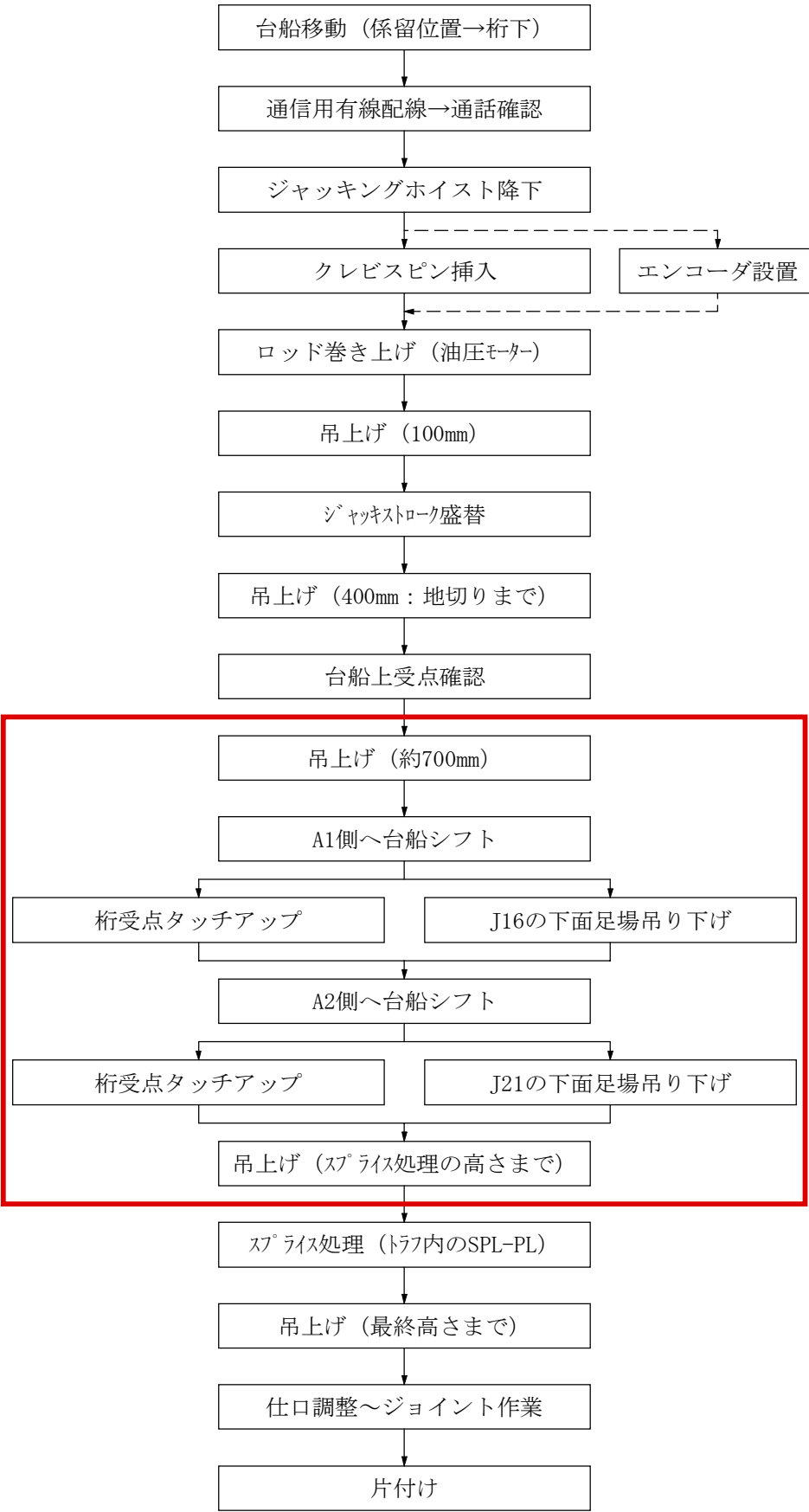


吊上げ (計500mm)

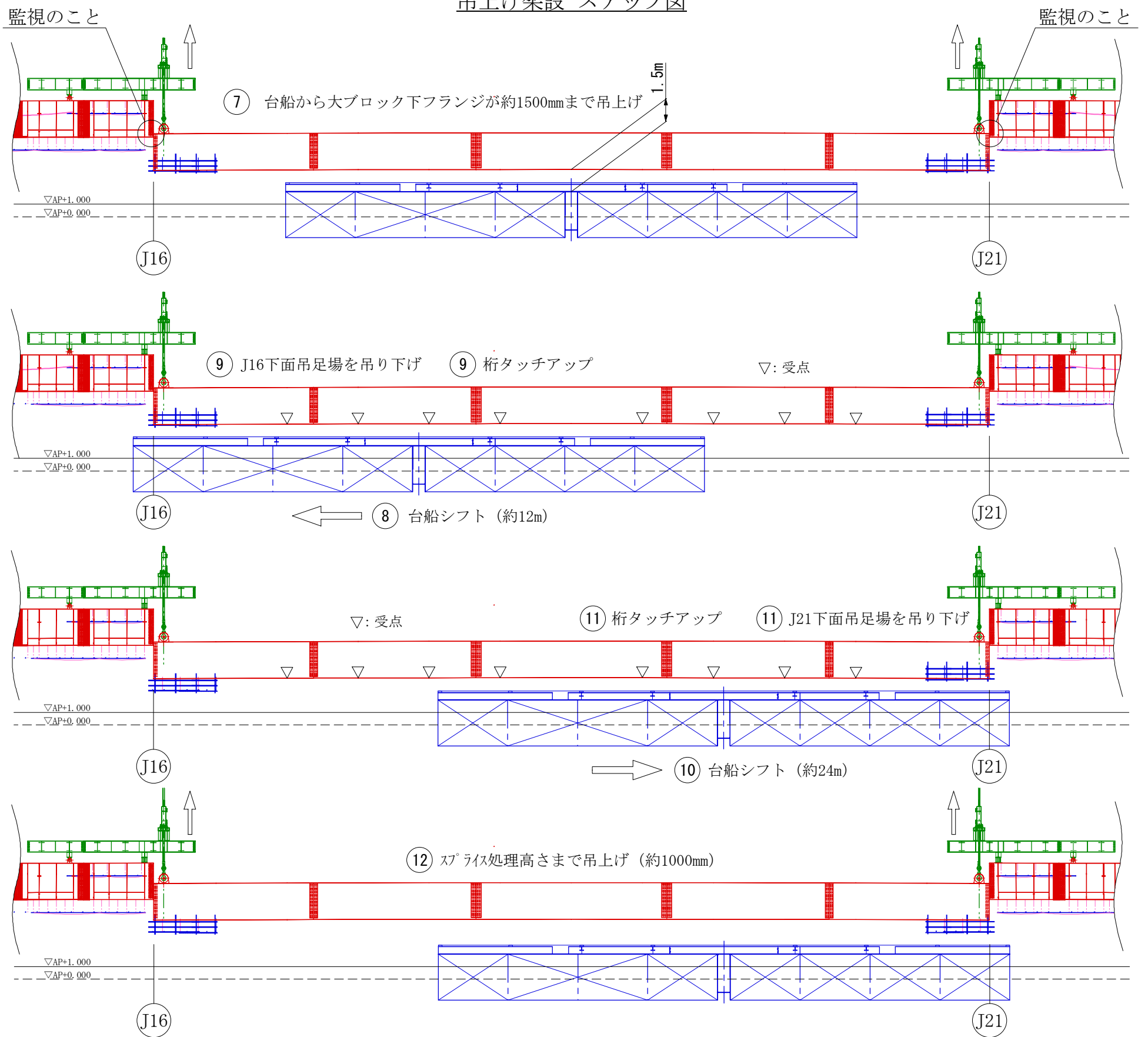


中央径間吊上げ架設 ステップ図 (その3) S=1/100

作業フローチャート



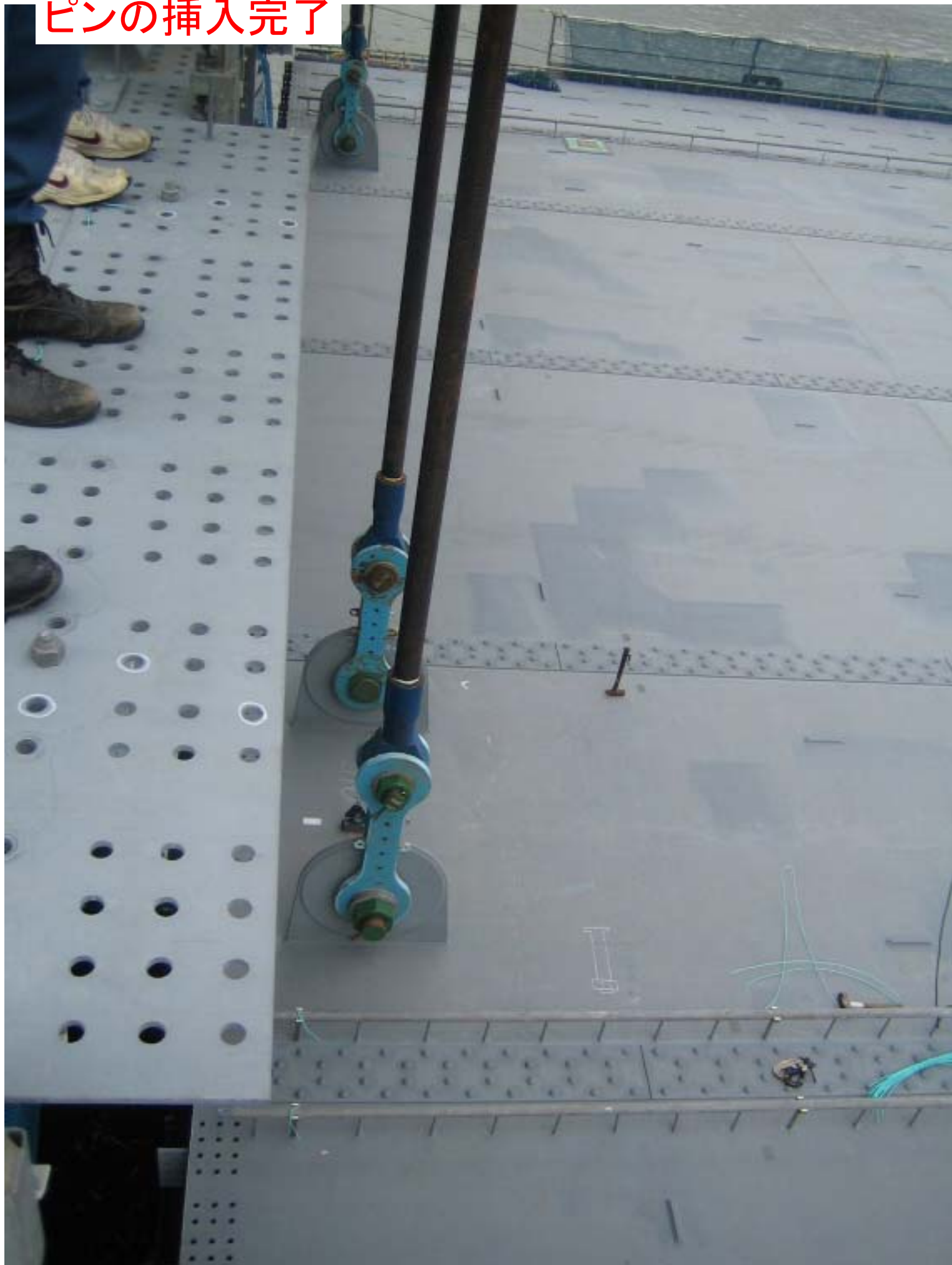
吊上げ架設 ステップ図



ピンの挿入



ピンの挿入完了



ピンの挿入完了



桁上(A1側より)

吊り上げ前



桁上(A1側より)

吊り上げ中



桁上(A1側より)

吊り上げ中



桁上(A1側より)

吊り上げ中



桁上(A1側より)

吊り上げ中



側面より

吊り上げ前



側面より

吊り上げ開始



側面より

台船が移動して桁下の受点をタッチアップ



側面より

台船離脱



